



安全データシート

MagExtractor™ -Viral RNA-
 作成 1998年2月26日
 改訂 2015年4月10日
 整理番号1703A

1. 製品及び会社情報

製品の名称	MagExtractor™ -Viral RNA-
製品コード	NPK-401F
供給者の会社名称	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	ライフサイエンス事業部
電話番号	06-6348-3786
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途および使用上の制限	血清、血漿からのウイルスRNAの単離・精製(研究用試薬)

2. 危険有害性の要約

特有の危険有害性 酸接触、加熱により有毒ガスが発生する恐れがある。(溶解・吸着液)

GHS分類	溶解・吸着液	磁性ビーズ	洗浄液 I
物理化学的危険性	引火性液体	区分外	区分外
人健康有害性	急性毒性(経口)	区分4	区分4
	急性毒性(経皮)	分類できない	分類できない
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	分類できない
	急性毒性(吸入:ミスト)	区分外	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分2	区分2
	眼損傷・眼刺激性	区分2A	区分2A
	呼吸器感作性	分類できない	分類できない
	皮膚感作性	分類できない	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない
	発がん性	分類できない	分類できない
	生殖毒性	分類できない	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	分類できない	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	分類できない	分類できない
環境有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない	分類できない
	水生環境急性有害性	分類できない	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない	分類できない
洗浄液 II	分類基準に該当しない		
溶出液	分類基準に該当しない		



安全データシート

MagExtractor™ -Viral RNA-
作成 1998年2月26日
改訂 2015年4月10日
整理番号1703A

2. 危険有害性の要約(続き)

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



警告

注意喚起語:

危険有害性情報:

溶解・吸着液 飲み込むと有害	磁性ビーズ -	洗浄液 I 飲み込むと有害
皮膚刺激	軽度の皮膚刺激	皮膚刺激
強い眼刺激	眼刺激	強い眼刺激

注意書き:

【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用する。

取り扱った後、手を洗う。

【応急措置】

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。

皮膚に付着した場合:多量の水と石鹸で洗う。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をする。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受ける。

飲み込んだ場合:気分が悪い時は、医師の手当てを受ける。口をすすぐ。

【廃棄】

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者と契約し、廃棄物処理法及び関連法規を順守し、適正に処理する。



MagExtractor™ -Viral RNA-
 作成 1998年2月26日
 改訂 2015年4月10日
 整理番号1703A

安全データシート

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物(磁性ビーズは磁性シリカ粒子を含むけん濁液、その他は水溶液)

化学特性	CAS No.	溶解・吸着液	パーツ名	
			磁性ビーズ	洗浄液 I
主要成分				
グアニジンチオシアン酸塩	593-84-0	約60%	-	-
グアニジン塩酸塩	50-01-1	-	-	約60%
塩化ナトリウム	7647-14-5	-	約30%	-
Triton X-100	9002-93-1	<3.0%	-	<1.0%
磁性シリカ粒子	-	-	約30%	-
緩衝剤	-	<5%	-	<5%
		洗浄液 II	溶出液	
緩衝剤	-	<5%	<5%	

危険有害成分

化学名又は一般名	グアニジンチオシアン酸塩	グアニジン塩酸塩	塩化ナトリウム	Triton X-100
別名	チオシアン酸グアニジン	塩酸グアニジン	ナトリウムクロライド	ポリエチレングリコール-p-オクチルフェニルエーテル
化学特性	$H_2NC(:NH)NH_2 \cdot HSCN$	$HN:C(NH_2)_2 \cdot HCl$	NaCl	$C_8H_{17}-C_6H_4O-(C_2H_4O)_nH$
CAS番号	593-84-0	50-01-1	7647-14-5	9002-93-1
官報公示整理番号	2-1773(グアニジン)	2-1773(グアニジン)	1-236	7-172
化審法:	1-142(チオシアン酸アンモニウム)	1-215(塩酸)		
安衛法:	公表	公表	公表	公表

4. 応急措置

吸入した場合	誤って吸入した場合、新鮮な空気の場合に移動する。異常がある場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染した衣類、靴などを直ちに脱ぎ捨てる。製品に触れた部分を水、または微温湯を流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。外観に変化があるか、痛みが続く場合には直ちに医師の診断を受ける。
眼に入った場合 飲み込んだ場合	直ちに清浄な流水で少なくとも数分間洗浄し、速やかに眼科医の診察を受けできるだけ吐き出させ、速やかに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂など
消火を行う者の保護	消火は風上から行う。 大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	人体に及ぼす有害性に関する調査が不十分なので、取り扱い時には保護マスク、保護メガネ、保護手袋を着用する。
環境に対する注意事項	環境への影響は小さいが、長期間残留すると考えられるので環境中に廃棄しない。
除去方法	土砂、おがくず、ウェス等に吸収させて空容器に回収する。作業時には必ず保護具を着用し、吸入しないように注意する。



安全データシート

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

試薬の飛散がないよう、実験器具を留意して操作する。
近くに洗眼、洗浄を行うための設備を設置する。

注意事項

眼に入ったり、皮膚や衣類に触れたり、吸入しないよう注意する。

安全取扱い注意事項

取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

保管

適切な保管条件

容器を密閉し、冷蔵庫内(4℃)で保管する。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

換気設備を設置する。取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸器の保護具

必要に応じてマスクを着用する。

手の保護具

ゴム手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

必要に応じて実験用の被服等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色

磁性ビーズは茶褐色懸濁液、他は常温で無色透明の液体。

臭い

ほとんど無臭

pH

6.0~8.0

引火点

引火性はない。

爆発範囲

爆発性はない。

比重(密度)

データなし

溶解度

磁性ビーズは水に不溶、他は水に可溶。

10. 安定性及び反応性

安定性

4℃で安定

危険有害性反応可能性

避けるべき条件

加熱(溶解・吸着液)

混触危険物質

酸性物質、酸化物質(溶解・吸着液)

危険有害な分解生成物

硫化水素(溶解・吸着液)

11. 有害性情報

急性毒性

飲み込むと有害である。

皮膚腐食性・刺激性

皮膚、眼、鼻、喉などの粘膜に対し、刺激性を示す。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

特に溶解・吸着液及び洗浄液 I は、目に対して熱傷をおこし、視力低下や失明をおこす可能性がある。

12. 環境影響情報

生態毒性

Triton X-100は、水生生物に対して有毒であり、水生環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある。

Triton X-100の急性毒性:魚(ブルーギル);LC50(96hr) 3mg/L

残留性・分解性

Triton X-100は、急速分解性がない。

移動性

磁性ビーズ以外は、水溶性であり、水系に拡散する。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好

汚染容器・包装

その施設、地域の廃棄規則に準じて廃棄する。



安全データシート

MagExtractor™ -Viral RNA-

作成 1998年2月26日

改訂 2015年4月10日

整理番号1703A

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

国内規制

輸送の特定の安全対策及び条件

国連勧告の定義上の危険物には該当しない。

輸送に関する法規制には該当しない。

輸送に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

化審法

Triton X-100(ポリオキシエチレンイソオクチルフェニルエーテル)は第三種監視化学物質 No.43

化学物質管理促進法

Triton X-100(ポリオキシエチレンイソオクチルフェニルエーテル)は第一種指定化学物質

廃棄物処理法

廃棄するときは産業廃棄物として廃棄する。

REACH

Triton X-100(ポリオキシエチレンイソオクチルフェニルエーテル)はSVHCに該当

16. その他の情報

参考文献

「労働安全衛生法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年)

「化学物質管理促進法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年)

ACGIH(7th,2001)

製品評価技術基盤機構Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の手配を前提としたものでありますので、特別の手配をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであつて、保証するものではありません。